

「肺悪性腫瘍に対する癌オルガノイド培養に関する研究」について

1. 研究の対象

当院（呼吸器外科）で手術により切除できた非小細胞肺癌患者および転移性肺癌患者

2. 研究目的・方法

近年の研究から、手術で切除した癌組織を特殊な培養条件で培養することにより、元の癌と似た形態を維持し、増殖する癌オルガノイド培養が可能になってきています。本手法により、癌細胞を生きたままの状態で解析したり保存したりすることができるようになるため、今後の癌研究において重要な手法になってきております。

本研究の目的は、肺悪性腫瘍に対して手術により切除できた腫瘍組織の一部を用いて癌オルガノイド培養を行い、その最適な培養条件等を検討し、臨床への実用化に繋げることです。

本研究は、(当院倫理審査委員会承認年月日)から 2024 年 3 月末日まで行う予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：腫瘍新鮮組織

診断、治療目的に摘出され、病理診断に使用される腫瘍の残余検体を使用します。

検体等は施設可能な場所で保管し、研究終了後の余剰検体はオートクレーブなどを行い、当院で適切に廃棄します。

情報：性別、年齢、既往歴、手術日、術式、病期、合併症、生存期間、無再発生存期間、喫煙歴、腫瘍マーカーの値、周術期化学療法の有無など

4. 研究に関する利益相反について

本研究に関して記載すべき経済的な利益関係や利益相反はありません。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究では、外部への試料・情報の提供は行いません。
また論文掲載時には、個人情報保護されるよう十分配慮して行います。

6. 研究組織

この研究は以下の研究機関と責任者のもとで実施いたします。

代表研究機関

兵庫県立がんセンター 呼吸器外科 (研究代表者：小川 裕行)

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

職名：兵庫県立がんセンター 研究部 部長

氏名：須藤 保

連絡先：兵庫県明石市北王子町 13-70

電話番号：078-929-1151

研究責任者：

職名：兵庫県立がんセンター 研究部 部長

氏名：須藤 保

連絡先：兵庫県明石市北王子町 13-70

電話番号：078-929-1151